

「Tokyo Pride 2026」への協賛・参加について

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：奥村 幹夫、以下「SOMPOホールディングス」と）と損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、2026年6月6日（土）～7日（日）に開催されたTokyo Pride 2026に共同協賛し、ブース出展を行いましたのでお知らせします。

1. Tokyo Pride 概要

Tokyo Pride^{※1}は、今年で15回目を迎えるアジア最大級のLGBTQ+イベントです。LGBTQ+の権利や多様性を祝うプライド月間（毎年6月）に、当事者・LGBTQ+コミュニティをはじめ、様々な団体・行政・企業・アライ・大使館など、多くの人々がともに考え、人権課題への理解を深め、偏見や差別の解消に繋がるきっかけを提供しています。

※1 [Tokyo Pride ホームページ](#)

2. ブース出展内容

① 社会とのつながり

婚姻の平等実現を目指す企業キャンペーン「BME (Business for Marriage Equality)」への賛同表明や、LGBTQ+に関する先進的な取組みが評価され、「PRIDE 指標 2025」においてグループ各社が「レインボー」「ゴールド」「ブロンズ」を受賞^{※2}したことを紹介しました。

※2 [LGBTQ+への企業の取組み指標「PRIDE 指標 2025」における「レインボー認定」・「ゴールド」・「ブロンズ」の獲得（2025年11月14日リリース）](#)

② グループ全体の取組み

グループ全体で実施したLGBTQ+をテーマとした映画上映会の様子や、参加者の声などを展示しました。

③ グループ各社の取組み

損保ジャパンERG活動の1つであるLGBTQ+サークルの取組み内容や、アライ宣言者数4,302名（2026年6月現在）に達したことなどを報告しました。保険商品における同性パートナー対応など、多様な家族のあり方を想定した制度整備についても紹介しました。

3. 今後について

SOMPOグループは社員一人ひとりが尊重され、多様な背景を持つすべての人が安心して活躍できる社会の実現を目指し、今後もDEI (Diversity, Equity & Inclusion) の取組みを進めていきます。

<イベント当日の写真> *写真の一部は、隣接ブースの写り込みに配慮し、AIによる画像処理を施しています。

